

## 太陽光発電所ファンドの組成について

ブルースカイエナジー株式会社が、全国に所在する太陽光発電所のファンド（以下、「本ファンド」）を組成しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、太陽光発電所を取得する特別目的会社（SPC）であるブルーインフラ L4 号合同会社に対する融資金融機関によるノンリコース型のプロジェクトファイナンス及び匿名組合出資による資金供給により組成されており、全国に点在する計 12.4MW 規模（DC）のバルク型太陽光発電事業を行うものです。取得対象の 6 物件は全て稼働済太陽光発電所であり、うち 5 物件はリパワリング（設備更新）を実施済みで、発電効率と稼働安定性の向上が期待され、長期的な運営を想定しております。

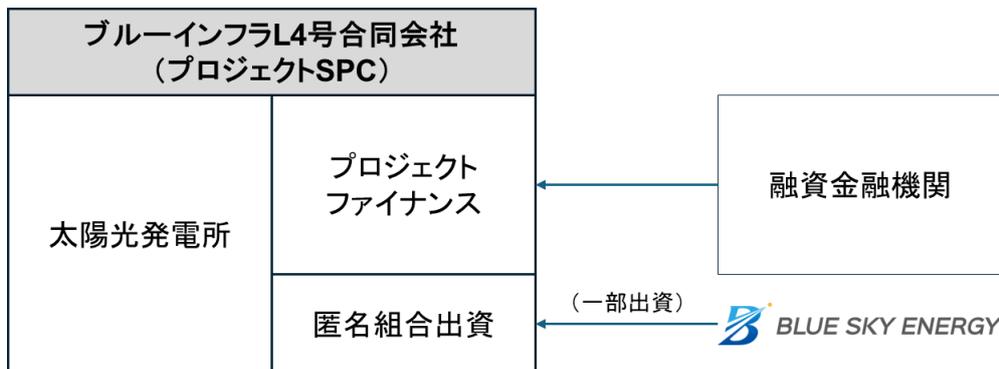
本ファンドで取得した発電所の発電量は一般家庭約 4,300 世帯分に相当<sup>※1</sup>します。ブルースカイエナジー株式会社は、今後も太陽光発電事業への資本参加を通じて日本における再生可能エネルギーの普及促進と安定的な電力供給の実現に貢献してまいります。

なお、当社は 2025 年 12 月にも [リパワリング発電所ファンド](#)（計 7.4MW 規模）を組成しており、本ファンドと合わせて合計約 19.8MW のリパワリング関連ファンドを組成したこととなります。

### ■本ファンドの概要

ファンド名称	ブルーインフラ L4 号合同会社
所在地	栃木県那須烏山市 栃木県芳賀町 山口県宇部市 熊本県宇土市 熊本県八代市
発電容量	合計 約 12.4MW (DC) / 6 物件
ファイナンシャル・アドバイザー (FA)	みずほ証券株式会社
アセットマネジャー	ブルースカイアセットマネジメント株式会社

### ■本ファンドのスキーム図



※1：本ファンドで取得した発電所の容量を、容量利用率12%、1世帯当たり年間消費量を3,000kWhとして換算

## ■ブルースカイエナジーについて

ブルースカイエナジーは、「自然エネルギーを未来へつなぐ」をスローガンに、日本の主力電源化を支えるインフラ開発・運営に注力しています。次世代エネルギー戦略の鍵となる系統用蓄電所のEPC事業、および開発事業環境破壊を伴わない太陽光発電所のリパワリング（設備更新/効率化）を全国展開しています。

### 【当社の強みと事業内容】

全国24拠点による一気通貫体制により自社グループで完結。土地調達から、太陽光発電・蓄電所の設計・施工（EPC）、さらには日常修繕等O&M（保守管理業務）により地域密着型の迅速な対応が可能です。

### 【太陽光発電のリパワリング実績（全国100か所・150MW超）】

経年化した発電所のパネル等を設備へ更新し発電効率を最大化。

出力制御対策や売電収益の向上を支援します。

系統用蓄電所・併設型蓄電池の開発、脱炭素社会の実現に不可欠な系統用蓄電所の開発を加速。2029年までに全国100か所以上の設置を目標とし、太陽光発電併設型蓄電池の導入によるFIP制度への対応も推進しています。

ブルースカイエナジーは高度技術と地域ネットワークを駆使し、再生可能エネルギーの価値を最大化させ、持続可能な未来を創造します。

会社名	ブルースカイエナジー株式会社
所在地	東京都中央区日本橋三丁目9-1 日本橋三丁目スクエア2階
代表者	上原 美樹
設立	2012年10月
事業内容	蓄電所および再生可能エネルギーの開発、施工、運用・管理など
公式サイト	<a href="https://www.blueskyenergy.co.jp/">https://www.blueskyenergy.co.jp/</a>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

ブルースカイエナジー株式会社

広報窓口

mail : kouhou@blueskyenergy.co.jp